

平成 21 年度 泌尿器科後期プログラム (2 年間)

. プログラムの名称

厚生連高岡病院泌尿器科後期研修プログラム

. プログラムの目的

富山県呉西地区における、特に高岡市における泌尿器科領域の第一線医療を最大の目標とする当科の特色を理解し、泌尿器科のプライマリーケアに対処しうるために必要な基本的知識、技能および態度の習得を目的とする。

. プログラム指導責任者およびスタッフ

責任者 : 池田 大助 (泌尿器科部長待遇) 平成 4 年金沢大学卒

日本泌尿器科学会指導医

専門 尿路性器感染症、尿路悪性腫瘍、体腔鏡下手術

その他スタッフ :

四柳 智嗣 (泌尿器科部長待遇) 平成 7 年富山大学卒

日本泌尿器科学会指導医

専門 下部尿路通過障害、女性泌尿器科、尿路悪性腫瘍、体腔鏡下手術

大筆 光夫 (医長) 平成 14 年金沢大学卒

. 泌尿器科診療の概要

日本泌尿器科学会教育研修認定施設

医師数 3 名 (池田 大助、四柳 智嗣、大筆 光夫)

・外来 (平成 20 年度)

新患数 1487 名 再来患者数 8075 名

・入院 (平成 20 年度)

新入院数 181 名 平均在院日数 10.1 日

・時間外 (休日・夜間) 急患患者数 350 名 (内 入院 27 名)

2007年 - 2008年手術累積症例数

手術名	例数
経尿道的前立腺切除術	191
体外衝撃波結石破砕術 (E S W L)	182
上部尿路結石症に対する内視鏡手術	49
腎癌手術 (うち鏡視下手術28件、腎部分切除術4件)	41
経尿道的膀胱腫瘍切除術 (膀胱癌に対するTUR - B t)	174
膀胱全摘除術 (うち回腸利用新膀胱3件、回腸同管6件)	23
腎尿管全摘術 (うち鏡視下手術26件)	30
前立腺全摘除術	14
女性骨盤手術 (子宮膀胱脱根治術・服圧性尿失禁手術)	8
精巣腫瘍手術 (高位精巣摘除術)	10

. 研修一般目標

泌尿器科医として、社会のニーズを認識しつつ、日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に適切に対処できるよう、幅広い診療能力を（態度、技能、知識）を身につける。

. 研修行動目標

年度目標	行 動 目 標
第一年度	<ol style="list-style-type: none">1. 泌尿器科疾患の初期対応・内視鏡検査、レントゲン検査などの基本技術を習得する。2. 尿路感染症 単純性感染症、複雑性感染症の差異をよく鑑別診断して、管理の方法、治療法を学ぶ。3. 尿路結石症を診断し、体外衝撃波による碎石術（ESWL）、内視鏡手術の適応を判断し、管理の方法、治療法を学ぶ。4. 高齢者における加齢による生理学的変化に関する知識を習得し、機能低下あるいは重症度に応じた薬用量および補液量の調節の管理および治療方法を学ぶ。5. 尿路性器悪性腫瘍の診断、治療、管理法を学ぶ。6. 手術の基本手技を習得する。7. 当直業務、外来業務に入る。8. 学会発表、論文作成を行う。9. 泌尿器科領域におけるチーム医療を実践する。10. 泌尿器科疾患において医師、患者、家族が納得できるインフォームド・コンセントが実施できる。
第二年度	<ol style="list-style-type: none">1. 腎不全患者における腎前、腎性、腎後性を鑑別し、かつ急性、慢性を鑑別診断し、特に腎後性腎不全の治療、管理法を学ぶ。2. 泌尿器科内分泌疾患の基礎的知識を習得し、診断、治療、管理法を習得する。3. 先天的生殖器異常、先天性代謝異常などの遺伝的疾患の診断とその後の治療・カウンセリングができる。4. 経尿道的手術、環状状切開術などの小手術の習熟を図る。5. 超高齢者の治療における患者本人の心理状態のみならず、患者家族の社会的、心理的状态に配慮することの重要性を理解し、信頼を得るような接し方や心配への対応の仕方を学ぶ。6. 後輩医師を指導できる。7. 専門領域を含めた泌尿器科診療において独り立ちする。8. 開腹手術、体腔鏡下手術を含めた大手術の習熟を図る。

月間スケジュール

富山県泌尿器科医会 1, 4, 7, 10月第3木曜日

富山県木曜会 毎月第3木曜日

泌尿器科病棟カンファレンス

	午 前	午 後	夕	
月	外来または病棟	病棟または手術		
火	外来または病棟	術前カンファレンスおよび検査・処置		
水	外来または病棟	病棟または手術		
木	外来または病棟	外来または病棟		
金	外来または病棟	病棟または手術		

当院は金沢大学関連病院であり、当科もスタッフ全員が金沢大学泌尿器科学教室出身者で構成されている。したがって、当科で不十分と考えられる治療法については他の関連病院での見学、研修の希望は随時相談の上前向きに検討する。また、金沢大学泌尿器科教室での抄読会への参加も可能である。できれば、3年後からは金沢大学泌尿器科学教室に入局していただきたい。については研修前に金沢大学泌尿器科学教室 並木幹夫教授と直接面談していただくことも可能です。

・募集定員ならびに募集方法ならびに採用の方法

1名 面接 履歴書

泌尿器科選択の理由および厚生連高岡病院泌尿器科選択の理由書（1000字以内）

・研修評価

各指導医および研修医自身により、泌尿器科で定めた項目について、評価会議を開催し、総合評価を行う。

・プログラム終了の認定

各指導医による研修医評価、各研修医による到達目標の自己評価に基づき終了の認定を行う

・プログラム終了後のコース

金沢大学泌尿器科学教室への入局 その他希望する施設への紹介、推薦